# ちいきのわだい

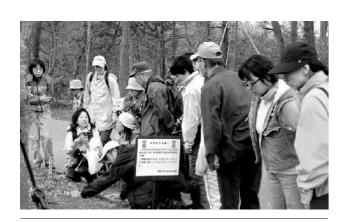


### 新社会人が勢揃い

4/19 新規学卒就職者歓迎会

市内にある企業の新入社員を対象にした新規学 卒就職者歓迎会が4月19日、スイス村サンモリッツで開催されました。

この日は、45社から約230人が参加しました。 会田二郎商工会長は「自分の住むところ、勤める ところが安曇野市と胸を張って言えるようにして ほしい」と激励しました。就職者代表のニチコン (株)の今井加奈さんは「安曇野市から感動を世界 へ発信できるよう頑張りたい」と抱負を語りました。 会では、丸の内ビジネス専門学校長の内川小百合 さんによる講演が行われました。



### 身近な生きもの調査開始

4/21 あづみ野環境塾開催

市環境基本計画策定の資料づくりと、市民の環境への関心を高めるための企画であるあづみ野環境塾「身近な生きもの調査説明会」が4月21日、国営アルプスあづみの公園で開催されました。

この日は、親子連れなど約100人が集まりました。調査対象となる動植物など生きものは33種類で、調査方法などの説明を受けた後、グループに分かれて、園内で観察会を行いました。今後は、当面の間秋まで調査を行い、その後も息の長い調査として継続していく予定です。

### 春を告げる歌声が響く

4/29・5/5 市内の音楽まつり

安曇野に春を告げる音楽の祭典がゴールデンウイーク中に市内の各所で行われました。

4月29日には、第24回早春賦まつりが 穂高川沿いに建つ早春賦歌碑前で行われ ました。市内の子どもたちとコーラスグ ループによる三世代合唱やインディアン ハープ演奏、来場者全員参加の早春賦の 大合唱などが行われました。残雪の北ロ た300人は、春の訪れを実感していました。 また、この日は夕方から早春賦を作コデ ュースしたドキュメンタリー映画「二つ の故国をつなぐ歌ーDiva(ディーヴァ) 早春賦をうたう」の特別試写会も行われました。

5月5日には、第44回童謡祭りが開催 され、安曇野の春を待ちわびた多くの人 が集い、歌声を響かせました。











## 安曇野市は第5位、小学生は第3位

5/6 長野県市町村対抗駅伝競走大会 □ 長野県市町村対抗小学生駅伝競走大会

第17回長野県市町村対抗駅伝競走大会が5月6日、松本城太鼓門前から松本平広域公園陸上競技場までの8区間(39.3<sup>\*</sup>n)で行われました。今年は県内の57チームが参加しました。予選会などを行い、選抜された安曇野市チームは、雨が降る悪天候の中、全員が安定した走りを見せ、総合5位入賞を果たしました。

第1区間を走った津金寛彦君(堀金中3年)は「雨のレースは好きな方ですが、今日の調子はいまいちでした。ほかのチームの人は強く、自分はまだまだだと思いました」と話してくれました。

この日は、第3回小学生市町村対抗駅 伝競走大会も行われ、安曇野市は第3位 となりました。選手たちは、練習を重ね る中で新しい仲間作りもでき、昨年を上 回る結果に喜んでいました。



### 「おばあちゃんからのおくりもの」が図書館に

明科の望月美輪さん原作の絵本が優秀賞

子どもたちが楽しみながら、人権について考え、話し合うことができるきっかけとなってほしい…。大阪市教育委員会が毎年実施している「人権絵本原作コンクール」で、明科の望月美輪さんの作品が、最高賞となる優秀賞を受賞し、このほど絵本となりました。望月さんは、福祉現場での経験も生かした創作活動を行っていて、今回の作品もそのときの出来事がもとになっています。今回の受賞について望月さんは、「絵本になる打ち合わせをしているうちに、実感が沸いてきました」とうれしそうに話してくれました。絵本となった「おばあちゃんからのおくりもの」は市内の各図書館で借りることができます。



# スポーツの季節に笑顔いっぱい

4/7 スポーツ少年団結団式

今年1月に設立された安曇野市スポーツ少年団がシーズン本番を目前に控えた4月7日、県民豊 料運動広場で結団式を行いました。

これまで5地域で別々に活動していた少年団が1つになって初めての結団式で、この日は約1,000人の関係者が参加しました。同スポーツ少年団には、市内で活動する野球やサッカー、柔道など58の団体が加盟。県内のスポーツ少年団の1割にあたる約1,800人が活動する大所帯となりました。本部長の西村義夫さんは「大きくなったことで横のつながりができた。スポーツ以外の交流も積極的に行っていきたい」と話していました。

 13 広報 あづみの
 5月号